

Press Release

April 21, 2021 | ID: 21-V018

ボルボ・カーズ、循環型ビジネスにより CO₂ 排出量削減と大幅なコスト削減に取り組む

本プレスリリースは、4月21日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは、循環型ビジネスを導入して、2025年から年間10億SEK(スウェーデン・クローナ:日本円約128億円*)のコスト削減と250万トンの二酸化炭素排出量の削減を目指します。

※1SEK=12.80円で換算

ボルボ・カーズは2040年までに循環型ビジネスに移行するという長期目標を支援するため、鉄やアルミニウムなど、排出量の多い素材のクローズド・マテリアル・ループを構築するとともに、部品の再製造、修理、再利用を行っていきます。

ボルボのグローバル・サステナビリティの責任者であるアンダース・カールバーグはこう述べています。「ボルボ・カーズは、自動車業界で最も野心的な気候変動計画を持っており、目標を達成するためには循環型経済を取り入れる必要があります。そのためには、私たちが行うすべてのこと、そしてそのやり方を見直す必要があります。私たちは、企業としての考え方や仕事の進め方にサステナビリティを組み込むことに重点を置いており、私たちにとっての安全性と同様に重要なものと考えています。」

2040年までに循環型ビジネスを実現するために、ボルボ・カーズは、自動車のすべての部品が、自社またはサプライヤーによって使用、そして再利用されるように設計、開発、製造されるべきだと確信しています。

ボルボ・カーズは、資源効率に焦点を当て、材料や部品から生み出された価値をライフサイクルの中でできる限り長く維持することで、材料、部品、自動車の使用を最適化し、その過程での無駄をなくしたいと考えています。これにより、経済的な節約と新たな収入源が得られるだけでなく、環境への影響を大幅に低減することができます。

すでに、ボルボ・カーズでは、ギアボックスやエンジンなどの部品を再製造し、材料の有効利用と排出量の削減に取り組んでいます。2020年には、約40,000個の部品が再製造され、約3,000トンのCO₂排出量を削減しました。ボルボ・カーズは、2025年までに再製造事業を2倍以上に拡大することを目指しています。ボルボ・カーズは、貴重な材料を循環させるために、昨年、生産廃棄物の95%をリサイクルしました。これには176,000トンの鉄が含まれ、約640,000トンのCO₂の発生を防ぐことができました。

2020年、ボルボ・カーズは、世界有数の循環型経済ネットワークであるエレン・マッカーサー財団のメンバーとなりました。

エレン・マッカーサー財団のネットワーク・リーダーであるジョー・マーフィーは、「ボルボ・カーズが、製品の設計、開発、製造において、使用と再利用を目指していることを歓迎します。また、循環型ソリューションとビジネス戦略、そして二酸化炭素排出量の削減との間に関連性があることは、非常に心強いことです。循環型経済は、社会と環境に貢献する長期的な成長を可能にするフレームワークを企業に提供します」と述べています。

電気自動車のバッテリーに第二の人生を与えるような新しいビジネスモデルは、循環型ビジネスの観点からも重要です。バッテリーを自動車以外のエネルギー貯蔵用途に使用することで、新たな収益源とコスト削減を実現するとともに、バッテリーのライフサイクルを延長することができます。

ボルボ・カーズは、サプライヤーやパートナーと協力して、高電圧バッテリーの二次利用の可能性を探っています。現在行われているものは、スウェーデンのステナ・リサイクリング・グループの一員で、自動車産業から出るバッテリーを再利用しているバッテリーループ社とのコラボレーションです。

バッテリーループ社とボルボ・カーズは、電動化されたボルボ車のバッテリーを、太陽光発電によるエネルギー貯蔵システムに使用しています。このシステムは、この4月からスウェーデンの衛生及び健康企業であるエシティ社のイエーテボリ郊外のビジネスセンターに設置された、電気自動車や電動自転車用の充電ステーションに電力を供給します。

同様のプロジェクトとして、ボルボ・カーズ、スウェーデンのクリーンテック企業であるコムシス、欧州のエネルギー企業であるフォータムの3社は、商業ベースのパイロット・プロジェクトに取り組んでいます。このプロジェクトは、フォータム社がスウェーデンに所有する水力発電所の一つで、電力供給の柔軟性を高めると同時に、電気自動車用バッテリーの第二の人生に貢献することを目的としています。ボルボのプラグイン・ハイブリッドカーのバッテリーパックは、定置型のエネルギー貯蔵ユニットとして、電力系統へのいわゆる「ファストバランス」サービスの供給に貢献します。

ボルボ・カーズは、これらのプロジェクトやその他のプロジェクトを通じて、車での使用に比べて過酷な使用状況が大幅に少ない環境で再利用した場合のバッテリーの経年変化を調査しています。また、自動車に使用後のバッテリーの商業的価値についての知識を深め、将来の収益の可能性を見出してまいります。

2020年のボルボ・カー・グループ

2020年度のボルボ・カー・グループの営業利益は85億SEK(スウェーデン・クローナ)(2019年度は143億SEK)を記録しました。売上高は2,628億SEK(前年2,741億SEK)に達しました。2020年通年の世界販売台数は661,713台(705,452台)で、2019年と比較して6.2%の減少となりました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは、1927年に創業した高級自動車ブランドの一つで、2020年には約100カ国で66万1713台を販売しています。2020年12月現在、ボルボ・カーズの正社員は約40,000人(前年41,500人)で、ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は主にスウェーデンのイエーテボリにあり、アジア太平洋地域本社は中国・上海にあります。主な生産拠点は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ州(米国)、成都および大慶(中国)で、そのほかショブデ(スウェーデン)と張家口(中国)にエンジン工場があり、オルフトローム(スウェーデン)に車体部品工場があります。

ボルボ・カーズは、企業目標「Freedom to Move(モビリティの自由)」のもと、個々のニーズを満たせる持続可能で安全なモビリティをお客様に提供することを目指しています。この目標のもと、今後5年間で電気自動車の世界販売台数を50%にし、500万人のお客様とのダイレクトコンシューマービジネスの確立を目指しています。また、ボルボ・カーズは2040年までにクライメート・ニュートラルを実現することを目標に、CO2排出量の継続的な削減に取り組んでいます。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com

Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited